

Panasonic

健康経営の取り組み

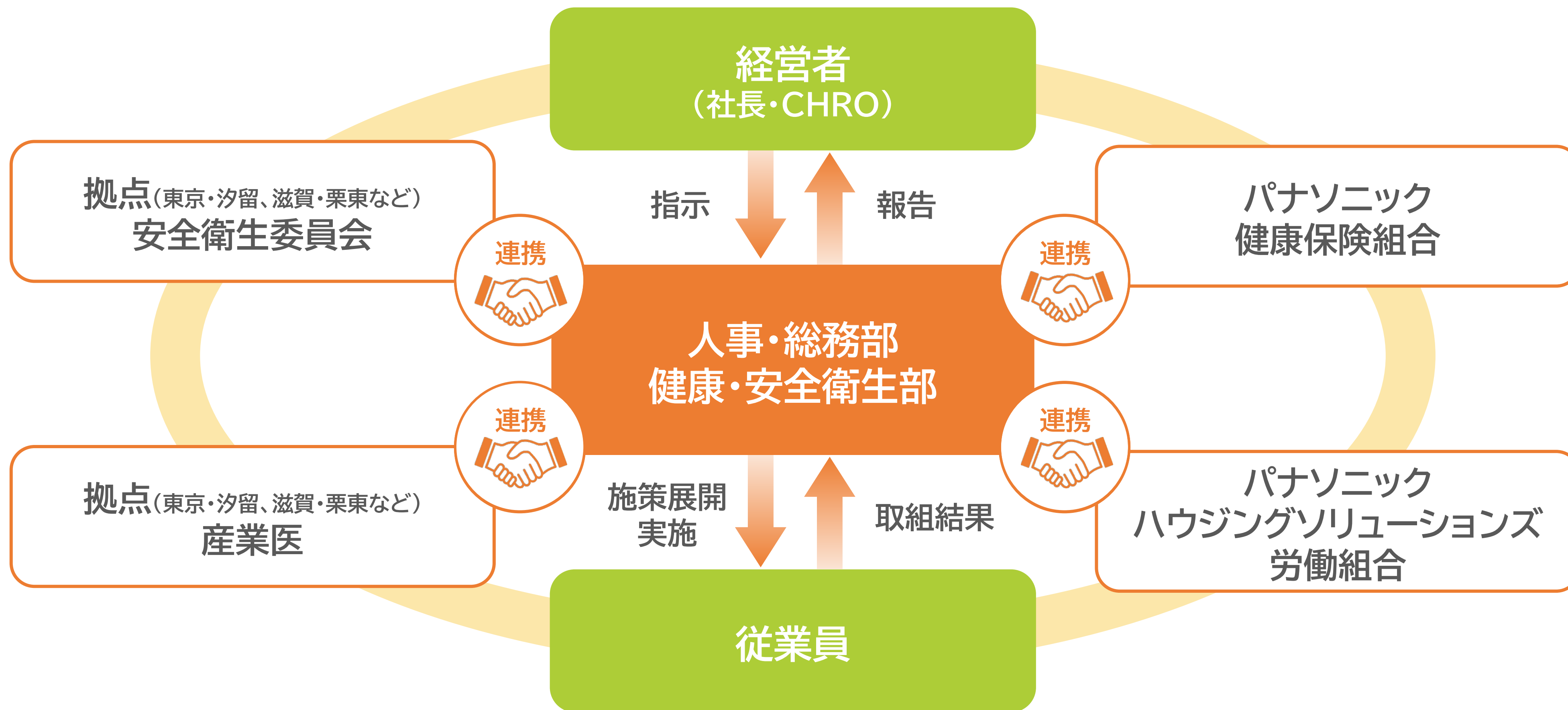
パナソニックハウジングソリューションズ株式会社

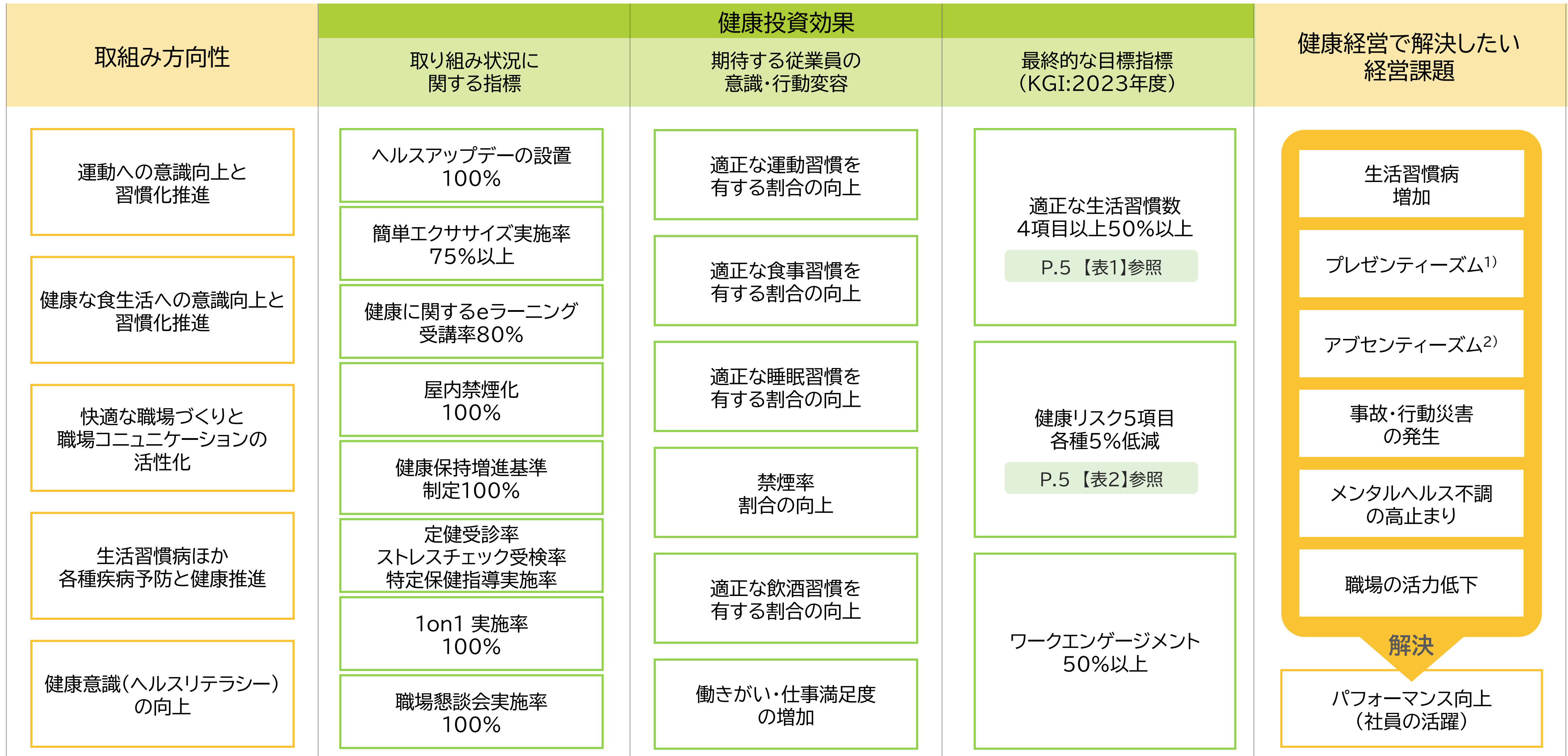
私たちは、「くらしの空間から、持続性のある豊かな社会をつくっていく。」
というミッションの実現に向けて、社員一人ひとりが安全・安心・健康に、
やりがいを持ち、個性を活かしあって働くことのできる環境を実現し、
社員とご家族が「幸福」で、いきいきと活躍できる会社を目指します。

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社
代表取締役 社長執行役員
山田 昌司



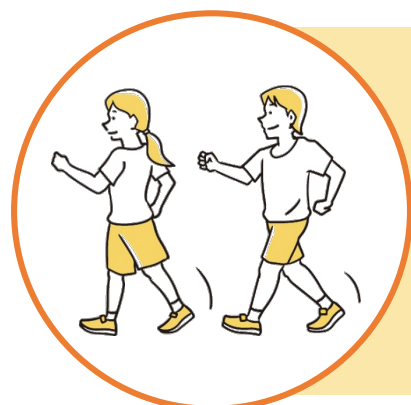
社長執行役員をトップとし、健康経営推進責任者は、常務執行役員 チーフ・ヒューマン・リソース・オフィサー(CHRO)が担います。健康保険組合、健康管理室、産業医と連携し、従業員が一丸となり衆知を健康経営に取り組みます。





1)体調不良のため、出勤しているがパフォーマンスが低下した状態 2)出勤できない状態(休業、退職) ※健康リスクや適正な生活習慣は、健康スコアリングレポートのリスク保有と適正な生活習慣の判定基準による

～ Wellbeing実現に向けて～

**1. 運動への意識向上と習慣化推進**

- ヘルスアップデーの設置を行い、従業員への運動意識強化
- 簡単エクササイズ動画の配信と従業員への実践促進
- ウォーキングラリー開催による、運動意識の強化

**2. 健康な食生活への意識向上と習慣化推進**

- 食育動画を活用した食生活への意識改善促進
- 食育e-ラーニング“適塩から豊かな食生活”配信と意識促進
- 食事バランス手引き配信による、食生活改善促進

**3. 快適な職場づくりと
職場コミュニケーションの活性化**

- 昼食懇談会の毎月開催による、職場コミュニケーションの活性化
- オフィス改革(フリーアドレス化)によるコミュニケーションの活性化

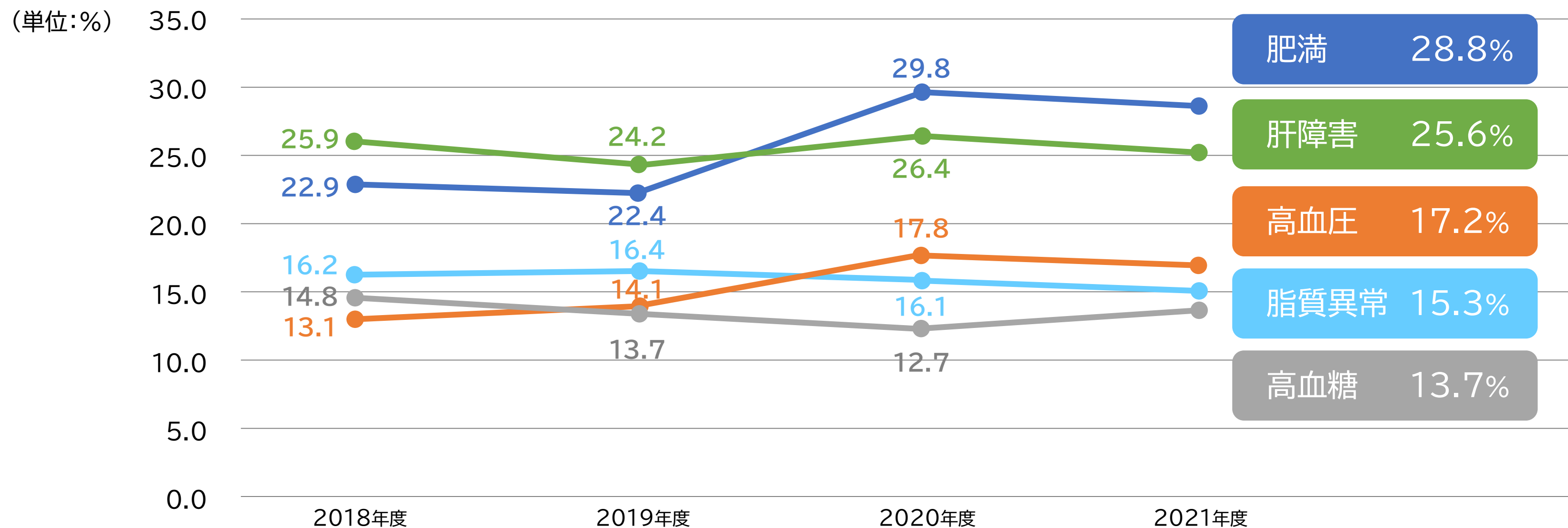
**4. 生活習慣病ほか各種疾病予防と健康推進**

- 運動と食事の意識向上による健康推進
- 健康診断結果による、保健指導の実施
- 屋内禁煙化の実施

**5. 健康意識(ヘルスリテラシー)の向上**

- 過去5ヶ年の健康診断結果活用による健康状態の啓蒙活動
- 健康イベント推進による、意識の向上

【表1】
健康リスク割合



【表2】
適正習慣割合

